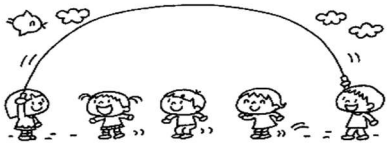
きりんぐみだより



７月

２０２２年７月１日保土ケ谷保育園
きりん組担任

＜最近の子どもたちの様子＞

梅雨も短く、暑い日が続きましたね。戸外に出る機会を多く作り、晴れ間を見つけて園庭や、近くの公園に行きました。雨上がりには何があるかを話し合い、散歩ビンゴ～雨の日 ver.～をみんなで作り梅雨を楽しみました。浅間台小学校まで歩くと以前から行きたいと言っていた見晴らし公園も「隣の坂を登ったらある」と行く気満々になっていました。後日、見晴らし公園に行った際にも縦横無尽に走り、転がりと活発に遊びました。５月の休園続きで体がなまっているかと思いましたが、疲れている子はほとんどいませんでした！そこで実験したシャボン玉液づくりは自分たちで図鑑を見て材料を調べ配合したため、割れると試行錯誤して「なにがたりないかな」と考えていました。小さい子と散歩に行った時も大活躍！シャボン玉、「作ってあげるね！」と作って吹いて楽しませていました。これからも戸外での遊びや楽しみを広げていきたいです。

☆ラキューパーティー☆

年長になってから子どもの心を奪ったラキュー。作品の難易度も日に日に上がっています。ためていると部品も足りなくなってくるため、“大好きな玩具の活動”として、６月１日にみんなでパーティーという名の展示会をすることにしました。興味のなかった子も小さいものから作る子や、看板製作など自分の得意分野で参加していました。今までの作品写真も部屋に飾っていて、「こんなの作ったな～」「これは誰の？」と見て話しています。

♪楽器が仲間入り♪

ホールの棚奥の楽器を見つけやりたがっており、ピアニカホースを早めに購入しました。遊びの中でいつでも使えるようにトライアングルやタンバリンなどの小打楽器を含めてきりん組の棚に置くことにしました。簡単な曲を楽しんで、少人数で他クラスに演奏しにいく時もありました。また楽器の扱い方や友達と奏でる面白さを感じていきたいです。

「飼いたい～」

戸外で見つけた虫たち。「大事にする」という約束でアリを飼い始め巣を作るかなと見ていました。図鑑で「湿った土が好き」という情報を見て、水を多めにあげすぎて亡くなり、埋めることもありました…。そんなことを経てダンゴムシを拾って飼うことにしたみんなは以前より小さな生き物への接し方が優しくなっているように感じます。餌や水も多すぎず適度に入れ、「こうしたらかわいそう」と意見を交わす事が増えました。気持ちだけでなく、“どうしたら大事にできるか”を考え、実践する姿を見守りサポートしていきます。

＜お願い＞

水遊びや泥遊びは登園時の服でやることが多いです。汚れる、濡れてもいい服装での登園をお願いします。リュックの中に着替えとパンツ、タオル、ビニール袋をご用意ください。友だちのものと混ざってしまいますので、パンツや袋、タオルにもご記名お願いいたします。